

イカナゴ（コウナゴ）情報 No. 3

➤ 5月12日時点の主体は体長27~32mm

➤ 終漁時期は5月末頃か

調査の概要

今漁期は昨年よりも良い漁獲状況が続いていますが、4月26日～5月12日に採集していただいた島牧海域のコウナゴ漁獲物標本の体長を測定し、現在までの資源状況を検討しましたので、お知らせします。

コウナゴの体長の推移（右図）

初漁日（4月26日）にみられた体長33mm前後の大型群は、5月10日には漁獲対象から外れ、現在では5月1日に出現した体長17mm前後の群れが体長30mm前後まで成長して、漁獲物の主体となっています。

終漁の目安

成長速度は、1日あたり0.8~0.9mmと例年並みです。このままの速度で成長すると、漁期中（5月1日）に加わった群は、5月末には、40mm前後に達して漁獲対象から外れていくと予想されます。

従って、今後、新たな小型群が漁獲に加わるようなことがなければ、昨年よりも2週間程度早い5月末頃が終漁時期の目安と考えられます。

中央水産試験場
後志地区水産技術普及指導所岩内支所

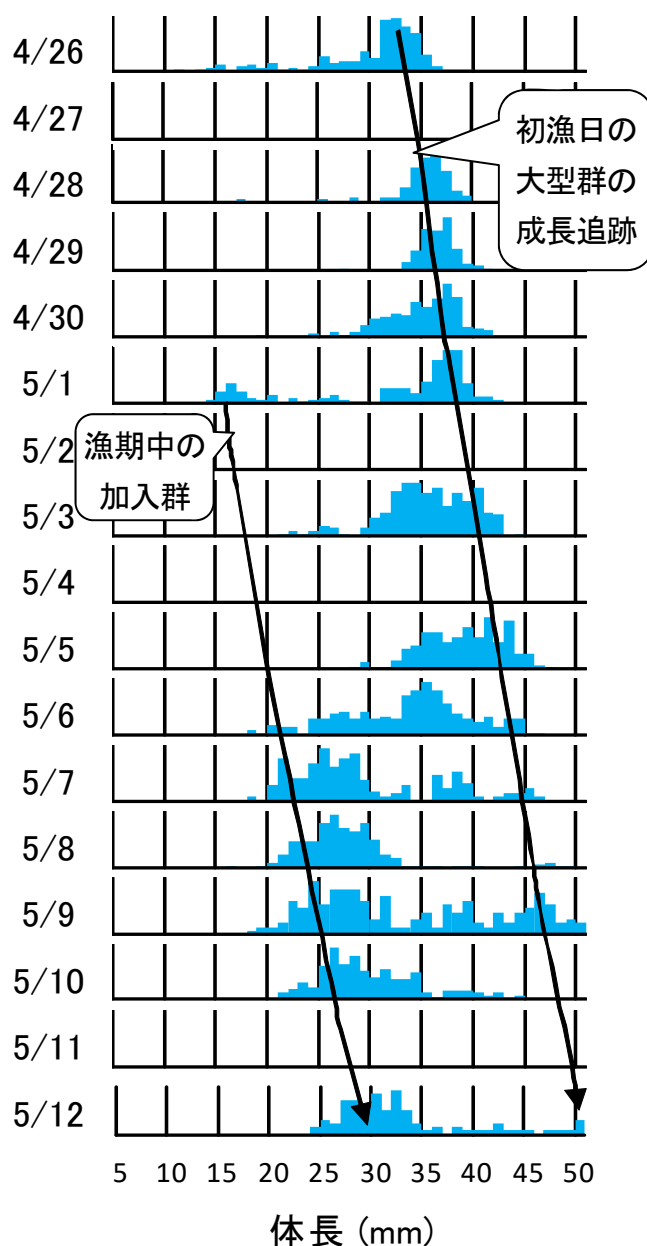


図 コウナゴの体長組成の変化